

昭和六十年八月二十日

トヨタ、カリリーナEDを新発売

——新しいトレンドをつくるスタイリッシュ

FF4ドア ハードトップ——

トヨタ自動車(株)は、カリリーナに新開発のスタイリッシュ FF4ドアハードトップ
カリリーナEDを設定するとともに、カリリーナFF4ドアセダンに、GTシリーズ
を追加し、八月二十日から全国のトヨタ店を通じて一斉に発売する。

〔カリリーナED〕

新登場のカリリーナED(エキサイティング・ドレッシーの略)は、スタイル、
居住性、基本性能をさらに高い次元で調和させた車として、「品位ある美しさと十
分な居住空間をもつ高性能4ドアハードトップ」をテーマに開発された。

スタイリング

・センターピラーのない解放感あるキャビン、水平基調のベルトライン、量産
4ドア車としては世界で最も低い車高などにより、品位ある美しさを持つ4ドア
ハードトップとしている。



カリリーナED 2000Gリミテッド
(E-ST162-ATMVF) '85.8

インテリア

- ・4ドア車としては、全高を極めて低くおさえたスタイリッシュなボディを採用しながら、広く解放的なキャビンとし、ゆとりのある運転席と、余裕のあるヘッドクリアランス、レッグスペースを確保した後席を実現している。
- ・また、計器盤やシートなどをエレガントで、しかもスポーツ感覚が味わえるものとしている。

エンジン

- ・4バルブの高性能ツインカムエンジン〈レーザーα3Sツインカム16〉(二・〇ℓ)をはじめ、〈レーザー1S-EFI-F〉(一・八ℓ)、〈レーザー1S-Ci-F〉(一・八ℓ)の三機種のエンジンを搭載している。

トランスミッション

- ・ツインカム搭載車には、エコノミー、パワー、マニュアルの三つの走行パターンを選択することにより、走行状態に応じて最適な走行が可能なECTIS(電子制御式2ウェイオーバードライブ付4速フルオートマチックトランスミッション)を設定し、優れた燃費・ドライバビリティを確保している。

サスペンション

- ・FF高性能エンジン搭載車に最適の新ストラット式四輪独立懸架を開発し、操縦性・走行安定性と乗り心地を飛躍的に向上させている。
- ・フロントサスペンション部には、左右のロアアームの取り付け部を結ぶロアブレースを採用し、さらにツインカム搭載車には、左右のストラットタワーにパフォーマンスロッドを結合し、一段とボデー剛性を高め、ステアリング操作に対する車両の応答性を大幅に向上させている。

新機構・新装備

- ・カーリーナEDは、グレードに応じ、コーナリングランプ、メモリー付チルトアンドテレスコピックステアリング、ライブサウンドスピーカーシステム、新8ウェイスポーツシートなど数多くの新機構・新装備を標準またはオプション設定している。

〔カーリーナFF4ドアセダンにGTシリーズを追加設定〕

- ・カーリーナFF4ドアセダンのGTシリーズは、二機種の4バルブ高性能エンジン〈レーザーα3Sツインカム16〉(二・〇ℓ)、〈レーザーα4Aツインカム16〉(一・六ℓ)を新搭載し、より高い走行性能と広い居住空間の両立を求める市場の要望に対応させている。
- ・GTシリーズは、ロアブレース、パフォーマンスロッドを採用するなど、剛性を一段と向上させたカーリーナEDのサスペンションと床構造を採用し、優れた操縦性・走行安定性と快適な乗り心地を確保している。
- ・また、外板色、スポイラー、バンパー、マッドガード、ドアミラーの全てをホワイトとしたフルカラー仕様車を新設定した。

〈車種構成〉

カーリーナの乗用車系は、FF系のカーリーナED、カーリーナFF4ドアセダン、FR系のカーリーナセダン、ワゴンの四車種から構成される。

〈販売概要〉

- 一、販売店
全国のトヨタ店
「東京地区は、東京トヨペットでも販売」
「大阪地区は、大阪トヨペットで販売」
- 二、当面の月販目標台数
カーリーナED
五、五〇〇台
カーリーナシリーズ全体では
一三、五〇〇台
- 三、店頭発表会
九月七日(土)、九月八日(日)

以上

〈車両概要〉

〔カーリーナED〕

一、スタイリング——品位ある美しさをもつ、スタイリッシュ4ドアハードトップ

・全体のスタイルは、低い車高と広いトレッド、水平基調のベルトラインとアンダーボデー、解放感あるトヨタ初のセンターピラーレス4ドアハードトップの採用などにより、品位ある美しさをもつスタイリッシュなものとしている。

・フロントは、カーナリングランプ一体の薄型ワイドヘッドランプ、個性的な斜め格子グリルなどにより、端正で上品なものとなっている。

・サイドシルエットは、水平ラインを強調した伸びやかで安定感あるアンダーボデー、センターピラーのないキャビンなどにより、スタイリッシュで洗練されたものとしている。

・リヤは、ライセンズプレートバンパーの下におき、超ワイドな水平リヤコンビネーションランプと一体感あるレンズガーニッシュなどにより、シンプルで上品なリヤスタイルとしている。

・空力特性は、リヤスポイラー、ボデー各部の面一化などにより、Cd値0・三三と4ドア車としては、トップクラスとなっている。

二、インテリア——広いキャビンの実現と洗練されたデザイン

・全高を極めて低くおさえたスタイリッシュなボデーにもかかわらず、極めて広いキャビンとし、十分にゆとりのある運転席と、余裕のあるヘッドクリアランス、レッグスペースを確保した後席とを実現している。

・計器盤は、大型六連メーターを採用するとともに、スイッチ類を機能的に配置するなどにより、機能美と流麗さをバランスさせたエレガントなものとしている。

・フロントは、新8ウェイスポーツシートを採用し、ホールド性、ドライビングポジションなどを大幅に向上させている。リヤもスポーティでエレガントなシートを採用している。

三、エンジンおよびトランスミッション——高性能・低燃費の実現

〔エンジン〕

・カーリーナEDは、4バルブの高性能ツインカムエンジン〈レーザーα3Sツインカム16〉(二・〇ℓ)をはじめ、〈レーザー1S—EFI—F〉(一・八ℓ)、〈レーザー1S—C—EFI—F〉(一・八ℓ)の三機種のエンジンを搭載している。

・〈レーザー α 3Sツインカム16〉(二・〇 l)は、T-VIS(トヨタ可変吸気システム)、TCCS(トヨタコンピュータコントロールシステム)、プログラム独立噴射などを採用した、4バルブの高性能ツインカムエンジンである。

・〈レーザー1S-EFI(F)〉(一・八 l)は、EFI-D、TCCSの採用などにより、最高出力一一五馬力(五、四〇〇回転/分)、最大トルク一六・七kg・m(四、〇〇〇回転/分)と高い動力性能を実現している。

・〈レーザー1S-Ci(F)〉(一・八 l)は、Ci(セントラルインジェクション)やスワールコントロールバルブ付ヘリカルポートなどを採用した高性能・低燃費エンジンである。

搭載エンジン	排気量(cc)	最高出力(ps/rpm)	最大トルク(kg・m/rpm)	10モード燃費(km/ℓ) 〔運輸省審査値〕
3S-GE LU	一、九九八	一六〇/六、四〇〇	一九・〇/四、八〇〇	一二・〇(M/T車)
1S-E LU	一、八三二	一二五/五、四〇〇	一六・七/四、〇〇〇	一二・二(M/T車)
1S-i LU	一、八三二	一〇五/五、四〇〇	一六・〇/三、〇〇〇	一二・八(M/T車)

〔トランスミッション〕

・ツインカム搭載車には、好みに応じてエコノミー、パワー、マニュアルの三つの走行パターンを選択することにより、各種走行状態に応じて最適な走行が可能なECT-S(電子制御式2ウェイオーバードライブ付四速フルオートマチックトランスミッション)を設定、また、〈レーザー1S-EFI(F)〉、〈レーザー1S-Ci(F)〉搭載車には、2ウェイオーバードライブ付四速フルオートマチックトランスミッションを設定し、優れた燃費・ドライバビリティを確保している。

四、足まわり——優れた操縦性・走行安定性と快適な乗り心地

・FF高性能エンジン搭載車に最適の新ストラット式四輪独立懸架(フロントは、ワイドトレッド、L型ロアアームを採用したマクファーソンストラット式、リヤは、従来タイプよりロアアーム長を大幅に延長したデュアルリンクストラット式)を開発し、優れた操縦性・走行安定性と快適な乗り心地を確保している。

・フロントサスペンション部には、左右のロアアームの取り付け部を結ぶロアブレースを

採用し、さらにツインカム搭載車には、左右のストラットタワーにパフォーマンスロッドを結合し、一段とボデー剛性を高め、ステアリング操作に対する車両の応答性を大幅に向上させている。

- ・ ツインカム搭載車は、195/60タイヤ、および四輪ディスクブレーキを、また〈レーザー1SEEFFIFF〉搭載車は、185/70タイヤを標準装備し、操縦性・走行安定性および制動性を確保している。

五、振動・騒音の低減

- ・ 計器盤補強部材の大型化とフロアとの連結などにより、アイドリング時の振動を大幅に低減させている。
- ・ エンジンマウントのバネ特性を適性化するとともに、マフラー容量の増大、ボデー剛性の向上などにより、こもり音を減少させている。
- ・ ボデーの面一化、流線型ドアミラーの採用などにより、風切り音を大幅に低減させている。

六、魅力ある新機構・新装備

カーリーナEDは、グレードに応じ次のような新機構・新装備を標準またはオプション設定している。

- (1) 夜間ヘッドランプ点灯時に方向指示器を作動させると、曲がる側（方向指示器点滅側）を照らし、視認性を向上させるコーナリングランプ。
- (2) チルト機能に加え、ステアリング位置の前後調整もできるテレスコピック機能を追加、さらに、乗降時には、レバー操作ひとつでステアリングがはねあがり、また引き下げるだけで元の位置に戻るメモリー機能も採用し、操作性と乗降性を向上させたメモリー付チルトアンドテレスコピックステアリング。
- (3) 前後四つのスピーカーのうち、特にフロントスピーカーをパッシブラジエター方式のスピーカーボックス内に装着することにより、豊かな低音再生と臨場感ある音場づくりを可能としたライブサウンドスピーカーシステム。

- (4) ランバーサポート、サイドサポートの電動機構の他、無段階リクライニング機構、上下アジャスターなど八つの機構を持ち、ドライバーが最も適したドライビングポジションを得られる新8ウェイスポーツシート。

- (5) 従来のオートエアコンの機能の他に、吹き出し温度に連動して、吹き出し口が自動的に切り換わる機能を追加し、快適性を向上させたモード自動切換式 オートエアコン。
(販売店装着)

〔カリーナFF4ドアセダンをGTシリーズを追加設定〕

一、FFツインカムエンジンの新搭載

- ・〈レーザーα3Sツインカム16〉(二・〇ℓ)、〈レーザーα4Aツインカム16〉(一・六ℓ)の二機種のツインカムエンジンを新搭載したGTシリーズを新設定し、より高性能なFF4ドアセダンを求める市場の要望に対応させている。
- ・ECTISを新設定し、燃費・ドライバビリティを向上させている。

二、サスペンションの強化

- ・ロアブレース、パフォーマンスロッドを採用するなど剛性を一段と向上させたカリーナEDのサスペンションと床構造を採用し、優れた操縦性・走行安定性と快適な乗り心地を確保している。

三、新装備

- ・外板色、スポイラー、バンパー、マッドガード、ドアミラーを全てホワイトとしたファッショナブルなフルカラー仕様車を新設定している。

以上

◎ カリーナEDの車種構成

エンジン トランス ミッション	3S-GELU		1S-ELU		1S-iLU	
	5M/T	ECT-S	5M/T	2WAY 4A/T	5M/T	2WAY 4A/T
G リミテッド	○	○				
G	○	○				
X			○	○		
S			○	○		
F					○	○
L					○	○

◎ カリーナFF4ドアセダン車種構成

エンジン トランス ミッション	3S-GELU		4A-GELU		1S-iLU		4A-ELU		3A-LU				2C-L	
	5M/T	ECT-S	5M/T	ECT-S	5M/T	2WAY 4A/T	5M/T	2WAY 4A/T	4M/T	5M/T	2WAY 3A/T	2WAY 4A/T	5M/T	2WAY 4A/T
GT-R	○	○	○	○										
GT			○	○										
ST-X							○	○						
ST							○	○						
SEエクストラ					○	○								
SE					○	○				○		○	○	○
SEカスタム					○	○								
ジュン									○		○	○		
SG							○		○	○	○	○	○	○
DX									○		○			
カスタムDX									○					

◎ 新型カーリーナの主要車型標準価格一覧表

(応急用タイヤ、標準工具一式付、単位：千円)

車 種	エンジン型式	グ レ ー ド	ト ラ ン ス ミ ッ シ ョ ン	東 京	名 古 屋	大 阪
カーリーナ E D	3 S-G E L U	G リミテッド	5 M/T	2,051	2,046	2,051
	3 S-G E L U	G	5 M/T	1,813	1,808	1,813
	1 S-E L U	X	5 M/T	1,710	1,705	1,710
	1 S-E L U	S	5 M/T	1,497	1,492	1,497
	1 S- <i>i</i> L U	F	5 M/T	1,580	1,575	1,580
	1 S- <i>i</i> L U	L	5 M/T	1,390	1,385	1,390
カーリーナ F F 4 ドアセダン	3 S-G E L U	G T-R	5 M/T	1,906	1,901	1,906
	4 A-G E L U	G T-R	5 M/T	1,725	1,720	1,725
	4 A-G E L U	G T	5 M/T	1,586	1,581	1,586

- 2 ウェイ O. D. 付 4 速フルオートマチックトランスミッション車は、5 M/T 車に比べ79千円高。
- E C T-S 車は、5 M/T 車に比べ99千円高。

◎ カリーナED主要諸元表

[車両型式・重量・性能]

エ ン ジ ン		2000TWINCAM16 (3 S-GELU)		1800EFI (1 S-ELU)		1800Ci (1 S-iLU)	
グ レ ー ド		G-Limited	G	X	S	F	L
車 両 型 式	5速マニュアル	E-ST162 -ATMVF		E-ST160 -ATMEE	E-ST160 -ATMSE	E-ST160 -ATMEL	E-ST160 -ATMNL
	2ウェイOD付 4速フルオートマチック			E-ST160 -ATPEE	E-ST160 -ATPSE	E-ST160 -ATPEL	E-ST160 -ATFNL
	電子制御式4速 フルオートマチック・ECT-S	E-ST162 -ATPVF					
車 両 重 量		kg		(1,130) (1,160)	(1,070) (1,100)	(1,050) (1,080)	(1,030) (1,060)
車 両 総 重 量		kg		(1,405) (1,435)	(1,345) (1,375)	(1,325) (1,355)	(1,305) (1,335)
最 小 回 転 半 径		m		5.1			
燃 料 消 費 率 km/ℓ	60km/h定地走行 (運輸省値)	(19.6) (19.8)		(22.5) (21.0)		(25.5) (22.5)	
	10モード燃費 (運輸省値)	(12.0) (10.4)		(12.2) (10.8)		(12.8) (11.4)	

●車両重量・燃料消費率などの数値は、ミッション別にカッコの種類の区別しています。5速マニュアル車は()、2ウェイ4速フルオートマチック車および電子制御式4速フルオートマチック車は〈 〉です。

●燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。実際の走行時には、この条件(気象、道路、車両、運転、整備などの状況)が異なりますので、それに応じて燃料消費率が異なります。

[寸法・定員]

全 長	mm	4,475
全 幅	mm	1,690
全 高	mm	1,310
ホイールベース	mm	2,525
トレッド	前 mm	1,465/1,455(F・L) ※1
	後 mm	1,430/1,420(F・L) ※1
最低地上高	mm	165
室 内	長 mm	1,840
	幅 mm	1,400
	高 mm	1,080
乗車定員	名	5

※1 Fに185/70SR13タイヤ+5.5Jアルミホイールを装着した場合、トレッドは前1,465mm、後1,430mmとなります。

[エンジン・ステアリング・サスペンション・主ブレーキ]

エンジン	型 式	2000TWINCAM16 (3 S-GELU)	1800EFI (1 S-ELU)	1800Ci (1 S-iLU)
	種 類	直列4気筒DOHC 16バルブ	直列4気筒OHC	
	使 用 燃 料	無鉛ガソリン		
	総 排 気 量 cc	1,998	1,832	
	内 径 × 行 程 mm × mm	86.0×86.0	80.5×90.0	
	圧 縮 比	9.2	9.0	
	最 高 出 力 ps/r.p.m	グロス160/6,400	グロス115/5,400	グロス105/5,400
	最 大 ト ル ク kg-m/r.p.m	19.0/4,800	16.7/4,000	16.0/3,000
	燃 料 供 給 装 置	EFI (電子制御式燃料噴射装置)※		Ci (電子制御式燃料噴射装置)
	燃 料 タ ン ク 容 量 ℓ	60		
ス テ ア リ ン グ		パワーアシスト付ラック&ピニオン		
サ ス ペ ン シ ョ ン	前	ストラット式コイルスプリング(スタビライザー付)		
	後	ストラット式コイルスプリング(スタビライザー付)		ストラット式 コイルスプリング
主 ブ レ ー キ	前	ベンチレーテッドディスク		
	後	ディスク	リーディング・トレーリング	

●エンジン出力表示には、ネット値とグロス値があります。●「グロス」はエンジン単体で測定したものであり、「ネット」とはエンジン車両に搭載した状態とはば同条件で測定したものです。同じエンジンで測定した場合「ネット」は、「グロス」よりもガソリン自動車では約15%程度低い値(自工会調べ)となっています。

※EFIは当社の登録商標です。